



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 リンテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 7966 URL <http://www.lintec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大内 昭彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 小川 純一

TEL 03-5248-7713

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	96,076	△8.4	5,714	△35.9	5,633	△35.7	4,122	△29.9
24年3月期第2四半期	104,911	△2.9	8,908	△21.5	8,756	△18.1	5,879	△19.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 5,009百万円 (△32.9%) 24年3月期第2四半期 7,464百万円 (23.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	55.19	55.15
24年3月期第2四半期	78.01	77.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	216,240	136,381	62.6
24年3月期	210,203	132,847	62.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 135,431百万円 24年3月期 131,957百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	17.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	197,000	△1.9	12,000	△14.1	12,000	△11.8	8,500	△1.7	113.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	76,564,240 株	24年3月期	76,564,240 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,869,073 株	24年3月期	1,868,921 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	74,695,214 株	24年3月期2Q	75,367,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成24年5月10日に公表いたしました通期連結業績予想は修正しております。詳細につきましては、【添付資料】3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ(<http://www.lintec.co.jp>)に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報等.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、長期化する欧州債務問題が欧米や新興国などの実体経済に大きな影響を及ぼし減速感が増してまいりました。一方、我が国においては、円高の定着や中国などのアジア経済の減速による輸出の鈍化、加えて内需の不振などにより、厳しい状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループでは中期経営計画「LINTEC Innovation Plan III (LIP-III)」の2年目を今年4月からスタートし、引き続き「積極果敢にイノベーションに挑戦し、持続的な成長と企業価値の最大化を目指す」というビジョンのもと、各課題に積極的に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は96,076百万円(前年同期比8.4%減)、営業利益は5,714百万円(同35.9%減)、経常利益は5,633百万円(同35.7%減)、四半期純利益は4,122百万円(同29.9%減)となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

【印刷材・産業工材関連】

当セグメントの売上高は42,062百万円(前年同期比9.4%減)、営業利益は1,552百万円(同56.1%減)となりました。当セグメントの事業部門別の売上げの状況は次のとおりです。

(印刷・情報材事業)

印刷用粘着製品は国内では消費や輸出の不振による需要の低迷により前年同期に比べ減少となり、海外においても欧州問題がアジアの生産活動に大きな影響を及ぼしたことにより前年同期に比べ受注が減少し、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

(産業工材事業)

自動車関連粘着製品はエコカー補助金などによる自動車生産台数の回復やアジア地域において自動車、二輪用の受注が堅調であったことから前年同期を上回りましたが、太陽電池用バックシートは世界的な需要の低迷や競合他社との価格競争の激化に伴うシェア低下により前年同期に比べ大きく減少し、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

【電子・光学関連】

当セグメントの売上高は36,565百万円(前年同期比7.4%減)、営業利益は1,691百万円(同36.5%減)となりました。当セグメントの事業部門別の売上げの状況は次のとおりです。

(アドバンストマテリアルズ事業)

半導体関連粘着製品は開発製品の増販効果などもありほぼ前年同期並みとなり、半導体関連装置は受注が回復し前年同期に比べ大幅な増加となりました。また、積層セラミックコンデンサー製造用コートフィルムは旺盛なスマートフォン需要などによって引き続き堅調に推移したこともあり、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(オプティカル材事業)

液晶関連粘着製品はスマートフォン需要効果がありましたが、薄型テレビ向けの需要が総じて低調であったことなどにより、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

【洋紙・加工材関連】

当セグメントの売上高は17,448百万円(前年同期比8.0%減)、営業利益は2,450百万円(同10.2%減)となりました。当セグメントの事業部門別の売上げの状況は次のとおりです。

(洋紙事業)

主力のカラー封筒用紙、建材用紙など全般的に需要が低迷したことにより、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

(加工材事業)

主力の剥離紙や光学関連用剥離フィルムなど全般的に需要が低迷したことにより、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は216,240百万円となり、前連結会計年度末に比べて6,037百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「現金及び預金」の増加 1,910百万円
- ・「たな卸資産」の増加 936百万円
- ・「有形固定資産」の増加 1,986百万円

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は79,859百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,503百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「支払手形及び買掛金」の増加 3,587百万円
- ・「その他流動負債」の減少 △1,750百万円

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は136,381百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,534百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「利益剰余金」の増加 2,628百万円
- ・「為替換算調整勘定」の増加 1,052百万円

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期以降につきましては、米国経済に立ち直りの兆しは見られるものの、長引く欧州問題やアジア経済の減速などを背景とした外需の落ち込みが懸念され、また、我が国においても円高による輸出の低迷や内需が弱含むなど、先行きは極めて厳しいものとなっています。

このような状況下、当社グループは引き続き売上げの確保と利益の最大化に取り組んでまいります。太陽電池用バックシートや液晶関連粘着製品などの需要が当初の想定を下回る見込みであります。

これらの経営環境の悪化を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年5月10日に公表いたしました平成25年3月期の通期連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	210,000	15,000	14,500	10,000
今回修正予想 (B)	197,000	12,000	12,000	8,500
増減額 (B - A)	△13,000	△3,000	△2,500	△1,500
増減率 (%)	△6.2	△20.0	△17.2	△15.0
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	200,905	13,975	13,613	8,648

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向および計画などに基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,907	42,818
受取手形及び売掛金	64,765	64,492
たな卸資産	27,217	28,154
その他	4,585	5,590
貸倒引当金	△246	△257
流動資産合計	137,229	140,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,159	25,565
機械装置及び運搬具(純額)	23,348	22,530
土地	9,238	9,252
建設仮勘定	2,716	5,108
その他(純額)	1,810	1,802
有形固定資産合計	62,273	64,260
無形固定資産	2,345	2,936
投資その他の資産		
その他	8,529	8,474
貸倒引当金	△175	△228
投資その他の資産合計	8,354	8,245
固定資産合計	72,973	75,442
資産合計	210,203	216,240

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,612	49,200
短期借入金	1,320	1,420
未払法人税等	1,223	1,586
役員賞与引当金	30	32
その他	13,888	12,137
流動負債合計	62,075	64,377
固定負債		
退職給付引当金	13,914	14,012
環境対策引当金	132	132
その他	1,232	1,336
固定負債合計	15,279	15,481
負債合計	77,355	79,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,201	23,201
資本剰余金	26,830	26,830
利益剰余金	94,281	96,909
自己株式	△2,750	△2,751
株主資本合計	141,561	144,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117	△85
為替換算調整勘定	△9,561	△8,508
在外子会社年金債務調整額	△160	△164
その他の包括利益累計額合計	△9,604	△8,758
新株予約権	94	113
少数株主持分	796	836
純資産合計	132,847	136,381
負債純資産合計	210,203	216,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	104,911	96,076
売上原価	82,112	75,587
売上総利益	22,798	20,488
販売費及び一般管理費	13,889	14,774
営業利益	8,908	5,714
営業外収益		
受取利息	104	132
受取配当金	38	39
固定資産売却益	10	1
その他	145	142
営業外収益合計	299	315
営業外費用		
支払利息	15	6
固定資産除却損	135	92
為替差損	210	215
支払補償費	27	19
その他	63	63
営業外費用合計	451	396
経常利益	8,756	5,633
特別利益		
補助金収入	22	23
特別利益合計	22	23
特別損失		
関係会社株式評価損	—	25
投資有価証券評価損	151	18
子会社清算損	84	—
特別損失合計	235	43
税金等調整前四半期純利益	8,543	5,613
法人税、住民税及び事業税	2,523	1,655
法人税等調整額	97	△158
法人税等合計	2,620	1,496
少数株主損益調整前四半期純利益	5,923	4,117
少数株主利益	43	△5
四半期純利益	5,879	4,122

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,923	4,117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	△203
為替換算調整勘定	1,597	1,098
在外子会社年金債務調整額	1	△3
その他の包括利益合計	1,541	892
四半期包括利益	7,464	5,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,401	4,968
少数株主に係る四半期包括利益	63	40

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,447	39,488	18,975	104,911	—	104,911
セグメント間の 内部売上高又は振替高	30	17	8,341	8,388	△8,388	—
計	46,477	39,505	27,316	113,299	△8,388	104,911
セグメント利益	3,531	2,662	2,730	8,925	△16	8,908

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,062	36,565	17,448	96,076	—	96,076
セグメント間の 内部売上高又は振替高	10	9	8,206	8,226	△8,226	—
計	42,072	36,575	25,654	104,302	△8,226	96,076
セグメント利益	1,552	1,691	2,450	5,694	20	5,714

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。